

# 【開催報告】令和6年度景観行政実務担当者研修

令和6年4月26日 10:30～12:00  
オンライン (ZOOM)

## 当日の進行次第

## 受講者 & アンケート結果

時間	内容
10:00-10:10	開会・挨拶
10:10-10:20 (10分)	【資料01】 【情報提供】 全国景観・屋外広告物主管課長会議の情報 景観まちづくり課 課長代理 池谷 直樹
10:20-10:35 (15分)	【資料02】 静岡県の景観施策 景観まちづくり課 班長 島 陽子
10:35-10:50 (15分)	【資料03】 公共事業の景観配慮、景観セミナー 景観まちづくり課 主査 永井 友子
10:50-11:15 (25分)	【資料04】 静岡県景観形成推進アドバイザー支援制度 観光地エリア景観計画、三次元点群データの活用 他 景観まちづくり課 技師 菅沼 勇伝
11:15-11:40 (25分)	【資料05】 景観法と景観計画、静岡県景観賞 景観まちづくり学習 景観まちづくり課 技師 中村 隼人
11:40-11:45	質疑 (約15分)
11:45-11:50	閉会

### Q1：景観行政の経験



参加者49名のうち  
約**5割**が**新任者**

### Q2：研修内容の理解度



**全て**の人が理解

### Q3：研修の参考度



**全て**の人が業務  
の参考になると回答

### 【令和6年度の景観まちづくり課景観づくり推進班の班員】



班長 島 陽子      主査 永井 友子      主任 武藤 未知瑠      技師 菅沼 勇伝      技師 中村 隼人

### 配信会場の様子 (こだわりのカメラアングル！)



新採 & 新任職員も担当者として説明！

問い合わせ先

静岡県景観まちづくり課 担当：永井

TEL:054-221-3490/E-mail:keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp

## Q4：研修の感想

### 《研修に関する意見》

- ・ 県が取り組んでいる景観施策について、分かりやすい資料を用いて、丁寧な説明をしていただきありがとうございました。初任者として最低限把握しておくべき知識を得ることができました。今後行われる景観セミナーにも参加したいと思います。
- ・ 4月に開催してもらえて良かったです。修景伐採の写真、違いが分かりやすくて良かったです。
- ・ 公共施設等の色彩・デザイン等の検討等の際、今後活用させていただければと思います。
- ・ 景観形成推進アドバイザー制度について、関心を持ちました。
- ・ ネガティブチェックになりがちな景観チェックですが、ポジティブチェックの方法や、アドバイスの仕方等も今後勉強させていただければと思います。
- ・ 補助事業などの積極的な情報共有はありがたいです。関係各課に情報提供して、機会があれば活用させていただきます。
- ・ 景観計画は建築物の形態や色彩等の制限をすることによって、目指す街並みを形成するものであるという部分が印象に残りました。そのためには日々の行為届出等をよく確認し、より良い景観を作っていければと思います。
- ・ もう少しゆっくり話してもらえるとありがたい。また、原稿を読んでいるだけで抑揚がないため、より重要なポイントなどがわからない。（全部重要な説明だとは思いますが、今日は最低限これだけは覚えて帰ってほしい、といった点があるはず。そういうところが伝わってこなかった。）

## Q5：その他御意見

### 《研修内容》

- ・ 初任者のため、実務における景観行為届出における図面の読み取り方や、ポジティブチェックした際の事業者に向けたアドバイスの仕方等基本的なことを取り上げてほしいです。
- ・ 県内の特徴的な景観地を会場とした実地研修が行われれば参加したいです。（景観地区、伝建地区、都市景観、農山漁村景観など）
- ・ 景観行政、景観計画とも関係する文化的景観について学ぶ機会があれば参加したいです。
- ・ 昨年度2月に開催された「三保の松原セミナー」のような催しについても、随時情報提供いただけると嬉しいです。
- ・ 景観法の逐条解説的な勉強会があればよいと思います。